

令和3年度 第3回倫理審査委員会

開催日時：令和3年6月26日（木）14：00～14：50

開催場所：国立成育医療研究センター研究所2F セミナールーム

出席委員：松本委員長、五十子委員、大矢委員、神里委員、左合委員、斎藤委員、  
左合委員、佐古委員、秦委員、福島医員、嶋田委員、村島委員、横野委員、  
横谷委員

審議課題数：51件（承認51件）

受付番号 2020-090：小児集中治療室での疼痛管理と看護師の子どもの疼痛に対する意識に関するアンケート調査—単施設における疼痛スケール導入前後での比較研究—（迅速審査）

- ◆ 申請者：山下 華奈
- ◆ 申請の概要  
2020年07月20日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2020-093：女性パラアスリートの課題抽出のためのアンケート調査解析（迅速審査）

- ◆ 申請者：上出 杏里
- ◆ 申請の概要  
2020年07月07日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2020-276：医療データベースを活用した小児周産期医療の包括的疫学・政策研究（迅速審査）

- ◆ 申請者：新城 大輔
- ◆ 申請の概要  
2021年01月25日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2020-375：能動義手の使用に難渋した両側裂手の就学期学童の一例（迅速審査）

- ◆ 申請者：松井 直子
- ◆ 申請の概要  
当院では先天性上肢形成不全児に対する義手の作成、訓練を多職種で共同し行っている。今回、能動義手の日常生活使用に難渋した一例を経験した。本症例を通し、先天性上肢形成不全児の作業療法介入と多職種連携の意義について経過を振り返り考察

する。

- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2021-005：消化管穿孔が疑われた Ball valve 症候群の一例（迅速審査）

- ◆ 申請者：多賀谷 貴史
- ◆ 申請の概要  
Ball Valve 症候群は胃瘻の合併症の一つであり、胃瘻バルーンが十二指腸内へ迷入し、消化管閉塞を来す病態である。今回、我々は腹部膨満を主訴に来院し、腹部レントゲン写真で消化管穿孔が疑われたが、腹部 CT で精査の結果、Ball Valve 症候群の診断に至った小児例を経験した。胃瘻の合併症として、小児領域で報告の少ない Ball Valve 症候群の病態、経過について検討する。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2021-013：小児炎症性腸疾患患者における MR エンテログラフィーの最適化と画像所見の定量化の検討（迅速審査）

- ◆ 申請者：新井 勝大
- ◆ 申請の概要  
本研究は、まだ定まっていない MR エンテログラフィーの撮影方法と小児での評価方法を多角的に検討することにより、将来の検査と病勢評価の効率化、さらに食事制限を最小限に抑えることが出来る可能性があります。また、検査の効率化に伴い患者家族の不安やストレスも軽減できることが期待できます。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2021-018：受診行動の自立が難しい患者・家族の成人移行支援の分析（迅速審査）

- ◆ 申請者：熊木 みゆき
- ◆ 申請の概要  
当センターでは小児期発症の慢性疾患患者さんの成人移行を目的とし、2015 年 9 月にトランジション外来を開設しました。2019 年 6 月からは、受診行動の自立が難しい患者さんとご家族の移行支援を医療連携室の看護師と社会福祉士で行っています。医療連携室で 2021 年 3 月までに初回面談を行った受診行動の自立が難しい患者さんとご家族の支援内容を振り返り、支援に必要な要因を分析し今後役に立てることが目的です。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2021-023：腸重積症診療に新型コロナウイルス感染症が与えた影響に関する検討（迅速審査）

- ◆ 申請者：狩野 元宏
- ◆ 申請の概要

小児外科が扱う腹部救急疾患の一つである腸重積症は、約 1/4 の症例に胃腸炎などの感冒症状を認めるとされる。2020 年に流行が始まった新型コロナウイルス感染症 (COVID19) は腸重積症と相関するとは言われていないが、COVID19 に腸重積症を合併する例は複数の報告がある。本研究では当院での腸重積症の診療について、新型コロナウイルス感染症流行がどのように影響したのか検証する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2021-029：長期留置型カテーテルを用いた乳幼児の維持血液透析における現状と課題（迅速審査）

◆ 申請者：鈴木 竜太郎

◆ 申請の概要

乳幼児の腎代替療法では腹膜透析が第一選択とされており、維持血液透析を行う患者は非常に少ない。一方で、やむを得ない理由で血液透析を行わなければならない乳幼児腎不全患者が 5-10%程度存在するとされている。乳幼児維持血液透析患者は管理に難渋するが、管理の指針が定められていない。本研究を通して当院での乳幼児血液透析患者の管理における問題点や、腎移植に至るまでの臨床経過を明らかにする

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2021-032：周産期学シンポジウム 全国アンケート調査 各施設の超早産児管理（特に 22-23 週の早産児の管理について）（迅速審査）

◆ 申請者：諫山 哲哉

◆ 申請の概要

本調査では、日本における在胎 22-23 週出生の超早産児の診療に関する実態を理解することを目的に、全国の分娩施設・周産期施設のアンケート調査を行います。また、2 次解析として、日本新生児臨床研究ネットワークの極早産児患者データベースデータと施設レベルで結合し、アンケート調査で明らかとなる施設における診療体制や方法の違いが、患者の治療法や予後とどのように関連するかを検討します。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2021-033：携帯型精密輸液ポンプを用いてブリナツモマブを投与した ALL の 2 症例（迅速審査）

◆ 申請者：歌野 智之

◆ 申請の概要

ブリナツモマブは再発難治急性リンパ性白血病に対して有用である事が知られている。ブリナツモマブは従来の化学療法と比べ、骨髄抑制等の血液毒性が低い事が知られており、患者さんの quality of life を維持しながら治療を行う事が可能である。今回、携帯型精密輸液ポンプを用いてブリナツモマブを投与した急性リンパ性白血病の 2 症例について考察する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認
受付番号 2021-035：小児救急外来における股関節 Point-of-care Ultrasound（迅速審査）
◆ 申請者：木村 真子 ◆ 申請の概要 2015年12月より当院救急外来にて股関節POCUSを導入し、その診療や臨床像について、2016年1月から2019年12月に当院救急外来を受診し、股関節超音波検査で股関節水腫を認めた18歳以下の患者さんを対象に後方視的に検討する。tear drop distance 開大を陽性とした単純X線検査陽性数、最終診断、初診時診断と最終診断の一致率および診断不一致例の関節機能障害の有無等について検討する。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 2021-036：巨大臍帯ヘルニアの治療に関する検討（迅速審査）
◆ 申請者：金森 豊 ◆ 申請の概要 当院で出生した巨大臍帯ヘルニアに対して人工布を用いたサイロ形成を行い可及的に皮膚でカバーしたのちに、人工真皮を用いて被覆できなかった部分を上皮化させ、救命し得た症例について患児の外観や検査画像などを用いて後方視的に検討を行う。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 2021-040：全身麻酔下での手術・検査後に予定外 ICU 入室を要した小児症例に関する後方視的検討（迅速審査）
◆ 申請者：清水 薫 ◆ 申請の概要 全身麻酔後の予定外 ICU 入室は、周術期の患者安全管理の質の評価の指標として諸外国で用いられている。本研究では全身麻酔後に予定外 ICU 入室を要した症例について、入室の契機となった事象の予測可能性・予防可能性、要した介入、ICU 入室日数、転帰について診療録の診療情報を用いて後方視的に検討する。収集したデータの解析により、今後の周術期管理の質の改善および安全性の向上につなげることが目標である。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 2021-042：病院勤務助産師の困難感（迅速審査）
◆ 申請者：平本 康子 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 2021-043：無痛分娩における麻酔薬が出生児の健康状態に与える影響に関する研究（迅速審査）
◆ 申請者：佐藤 正規 ◆ 申請の概要

当センターでは世界的に標準的な麻酔方法で無痛分娩を行っております。この研究は、これまで当院で無痛分娩で出産された赤ちゃんの出生後の健康状態と投与された麻酔薬の投与量との関連性を調べる研究です。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2021-046：当院で手術を行った卵巣腫瘍に関する検討（迅速審査）

◆ 申請者：狩野 元宏

◆ 申請の概要

小児卵巣腫瘍に対する治療は未だ確固たる戦略が決まっておらず、限られたエビデンスを元に各施設での経験・実情を加味した治療がなされています。今回の研究では当院で卵巣に対する手術を受けた患者さんの臨床的特徴を後方視的に抽出し、集計することによって悪性腫瘍と良性腫瘍の違いや緊急手術を要する患者さんの特徴などをまとめて、学会などで報告することで当院や小児外科領域での今後の診療に役立てたいと考えています

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2021-050：新生児・乳児消化管アレルギー嘔吐タイプ（正式病名：食物蛋白誘発胃腸炎）アクションプランの開発（迅速審査）

◆ 申請者：遠藤 由理

◆ 申請の概要

新生児・乳児消化管アレルギー嘔吐タイプ（正式病名：食物蛋白誘発胃腸炎）では、原因食物摂取時に嘔吐や下痢を引き起こし、重症例では緊急での治療が必要です。そこで、症状の重症度別に対応を記した、暫定版「食物蛋白誘発胃腸炎アクションプラン」を作成しました。この研究では、本アクションプランに関するアンケートのご協力をお願いしております。ご意見に応じて修正を加え、最終的には全国に普及予定です。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2021-054：パンデミック下の公共の福祉による基本的人権の制限と医療の逼迫の回避（迅速審査）

◆ 申請者：五十子 敬子

◆ 申請の概要

新感染症はワクチンや治療薬の確立迄は、行動規制か集団免疫獲得しか予防方法はない。収束予測は未だ未定であるが、今後のパンデミックに備え、次の3点を考察し、対策ガイドラインを策定、提言する。①感染蔓延防止という「公共の福祉」に基づく「基本的人権」の制限について。②いかに医療の逼迫を回避するか。③パンデミックにおける医療倫理、特に未だ議論されていないパンデミック下のトリアージについて。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認
受付番号 2021-056：6トリソミーの胎盤性モザイクにおける症例検討（迅速審査）
◆ 申請者：左合 治彦 ◆ 申請の概要 他院での NIPT (non-invasive prenatal testing) にて 6 トリソミー陽性であったが、当院での羊水検査にて正常核型となり、両検査の結果が一致しなかったため、妊娠中から胎盤性モザイクの可能性を疑われていた症例である。今回 1 例ではあるが、稀な 6 トリソミーの胎盤性モザイク症例を経験したため、当症例における周産期および新生児の経過について症例の検討を行う。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 2021-057：厳格な入院ルールが小児手術に与えた影響の調査（迅速審査）
◆ 申請者：古田 真知子 ◆ 申請の概要 2020 年 6 月 1 日～2020 年 7 月 31 日に手術を計画された患者様のキャンセル理由を解析します。また比較対象として 1 年前の 2019 年 6 月 1 日から 7 月 31 日までの期間の手術を同様に解析し比較することで、新型コロナウイルス感染症流行下で当院が定めている入院ルールがどの程度手術キャンセルに影響を与えたかを調べます。また入院ルールにより周術期の有害事象がどのように変化したかを確認します。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 197：手術検体（耳介軟骨および肋軟骨）由来の幹細胞分離技術および分離細胞を利用した多分化評価システムの確立（迅速審査）
◆ 申請者：梅澤 明弘 ◆ 申請の概要 2006 年 06 月 30 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 234：胎児発育異常の遺伝子・ゲノム解析（迅速審査）
◆ 申請者：秦 健一郎 ◆ 申請の概要 2007 年 07 月 11 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 519：成長障害における遺伝的要因の探索（迅速審査）
◆ 申請者：深見 真紀 ◆ 申請の概要

<p>2011年12月08日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 637：『小児内分泌疾患患者登録システム』の確立と推進に関する研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：深見 真紀</p> <p>◆ 申請の概要 2012年12月05日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 747：新生児ヘモクロマトーシスの病因解析と診断方法の開発（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：松本 健治</p> <p>◆ 申請の概要 2013年12月27日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 906：PFAPA（周期性発熱症）症候群における口蓋扁桃の解析（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：原 真理子</p> <p>◆ 申請の概要 2015年05月08日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 1074：母体血胎児染色体検査（NIPT）での偽陽性・判定保留の成因に関する研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：左合 治彦</p> <p>◆ 申請の概要 2016年01月04日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 1402：AML-05 および AML-P05 臨床試験登録症例を対象とする小児急性骨髄性白血病における癌関連遺伝子の解析（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：大木 健太郎</p> <p>◆ 申請の概要</p>

<p>2017年03月21日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>受付番号 1478：東京小児がん研究グループ（TCCSG）生殖細胞系 DNA を用いた小児急性リンパ性白血病疫学研究（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：浦山 ケビン</li> <li>◆ 申請の概要 2017年07月11日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。</li> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>受付番号 1821：臍帯・胎盤由来の組織及び細胞分離の再生医療材料として活用するための品質管理及び提供モデルの構築（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：中沢 泉</li> <li>◆ 申請の概要 2018年07月06日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。</li> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>受付番号 1861：家族性地中海熱遺伝子関連腸炎の診断法確立（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：新井 勝大</li> <li>◆ 申請の概要 2018年07月20日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。</li> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>受付番号 1943：X染色体連鎖性低リン血症性くる病・骨軟化症（XLH）患者を対象としたアジア長期観察研究（SUNFLOWER-study）（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：堀川 玲子</li> <li>◆ 申請の概要 2018年10月16日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。</li> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>受付番号 2137：小児におけるポリコナゾールの血中濃度による至適投与方法の構築に向けた検討（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：齊藤 順平</li> </ul>

- ◆ 申請の概要  
2019年03月28日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2019-027：老人性色素斑等と肝斑を対象としたデジタルデータ等を用いた入力特徴マップの作製及び判別プログラムの構築（迅速審査）

- ◆ 申請者：梅澤 明弘
- ◆ 申請の概要  
2019年11月08日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2019-104：乳児を対象とした皮膚成分に関する研究（迅速審査）

- ◆ 申請者：山本 貴和子
- ◆ 申請の概要  
2020年02月13日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2019-128：子どもへの成育環境の影響を測定するマルチモーダルMRI神経ネットワーク指標の開発（迅速審査）

- ◆ 申請者：田中 恭子
- ◆ 申請の概要  
2020年02月28日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2020-056：再生医療等製品の原材料としての間葉系幹細胞の quality by design に基づいた品質評価手法の開発（迅速審査）

- ◆ 申請者：中村 和昭
- ◆ 申請の概要  
2020年06月09日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2020-117：小児がん患者・経験者の心理社会的困難共有ツールの開発～仲間を感じる・自分を想うプロジェクト～（迅速審査）

- ◆ 申請者：浦山 ケビン
- ◆ 申請の概要  
2020年08月11日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2020-185：遺伝子治療の院内体制の整備手法に関する調査（迅速審査）

- ◆ 申請者：中國 正祥
- ◆ 申請の概要  
2020年10月05日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2020-371：超緊急帝王切開（Grade A）で出生した児の短期・長期予後調査（迅速審査）

- ◆ 申請者：和田 友香
- ◆ 申請の概要  
2021年04月22日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、実施場所の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2021-025：月経血由来の間葉系幹細胞分離技術および分離細胞を利用した多分化能評価システムの確立（迅速審査）

- ◆ 申請者：梅澤 明弘
- ◆ 申請の概要  
本研究では、ヒト月経血由来の間葉系細胞を分離・培養する技術・方法を確立すると共に、ヒト月経血由来の間葉系細胞を用いて、種々の分化した細胞を得ることを目的とする。ヒト月経血由来の間葉系細胞を取り出し、細胞の初期培養を行った後、液性因子もしくは分化誘導剤を用いて、細胞の分化誘導を行う。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号 2021-027：ダーモカメラによるキメを主とした肌状態解析法の開発（迅速審査）

- ◆ 申請者：梅澤 明弘
- ◆ 申請の概要  
さまざまな分野において機械学習によるビッグデータ解析が行われ、得られる結果は人工知能(AI)として社会に活かされる。医療を含めた生命科学分野においてもこのような新しい技術に対する期待が多く、特にディープラーニングを利用した画像認識が注目されている。本研究では、ダーモカメラで撮影される通常光・偏光・UVの3つの画像を組み合わせて、キメをはじめとした、肌の客観的な評価手法の開発に取り組む。

<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>受付番号 2021-028：食物アレルギーにおける腸管内脂質代謝異常の統合的解析と分子基盤の解明研究（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：山本 貴和子</li> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>受付番号 2021-037：生活習慣における精液所見の考察（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：小野澤 香枝</li> <li>◆ 申請の概要 人工授精や体外受精の際に精液持参頂いた時、精液カップが入る封筒に印刷された3か月以内の生活習慣のアンケートに記載頂き精液所見と生活習慣の関係に関して考察する。</li> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>受付番号 2021-039：チャイルド・デス・レビュー（Child death review: CDR）体制整備に関する実装研究（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：矢竹 暖子</li> <li>◆ 申請の概要 この研究は、令和2年度に7府県で実施されたCDR体制整備モデル事業の報告書をもとに、事業実施における問題点を把握し、その解決策を明らかにします。そして、その結果を手引きの改訂やガイダンス作成の資料とし、他都道府県で同様の事業を実施する際に円滑に進められるように役立てます。</li> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>受付番号 2021-045：小児における末梢神経麻痺の予後について（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：関 敦仁</li> <li>◆ 申請の概要 小児に発生した末梢神経麻痺は一過性で予後良好であることが多いが、緩徐に一定期間増悪の続いた例では予後不良の場合がある。これについて診療情報を基にして示唆することで診療の一助となりうる。</li> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>受付番号 2021-006：ムコリピドーシス（ICD）患者由来 iPS 細胞樹立と遺伝子解析（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：福原 康之</li> <li>◆ 申請の概要 ムコリピドーシス患者由来 iPS 細胞を作製し、CRISPR-Cas3 を用いた GNPTAB 遺伝子</li> </ul>

の修復後、造血前駆細胞へ分化誘導しマウスに移植をする。人への臨床応用を念頭に、複数の遺伝子変異に対する修復効率等を検討するため、ここに新たな iPS 細胞樹立及び細胞特性の検討についての申請をし iPS 細胞を分化させ、マウスに移植する際の適切な分化マーカー等の検討をする。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2021-031：小児重症紫斑病性腎炎の全国疫学調査研究(二次調査) (迅速審査)

◆ 申請者：横田 俊介

◆ 申請の概要

紫斑病性腎炎は紫斑、関節痛、腹痛、腎炎を主徴とする細動脈～毛細血管で小児に多い疾患です。対象となる小児紫斑病性腎炎の患者基本情報（発症年齢、性別、臨床経過、検査結果等）、腎組織の病理結果、治療、予後などを匿名化して、腎生検で得られた病理検体と一緒に(株)山手情報処理センターへ郵送します。主たる施設では協力施設より収集した情報を集計し解析します。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2021-038：慢性再発性多発性骨髄炎、感染性骨髄炎、局所的骨症状で発症した血液腫瘍の画像診断上の鑑別点についての後方視的検討 (迅速審査)

◆ 申請者：宮崎 治

◆ 申請の概要

慢性再発性多発性骨髄炎 (CRMO)、局所的骨症状で発症する血液腫瘍は頻度の少ない疾患である。特徴的な症状がなく診断に至るまでに時間を要することが多い。これらの疾患の MRI・CT・単純 X 線写真等の画像所見の特徴を明らかにし、より早く正確な診断を可能にすることが研究の目的である。頻度が高く症状が似る、感染性骨髄炎と対比して画像所見の特徴を分析する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2021-041：AYA 世代がん患者の精神心理的支援プログラムの実施可能性と予備的有用性の検討に関する多施設共同後ろ向き観察研究 (迅速審査)

◆ 申請者：田中 恭子

◆ 申請の概要

調査対象期間中に各研究実施機関を受診した AYA 世代 (15～39 歳) がん患者の診療録から患者の苦痛や困りごと、それに対し行われたケア、対処、サポートに関する情報を得て、精神心理的支援プログラムの実施状況を分析し、プログラムの実施可能性と予備的な有用性を検討することを目的とする。最終的に、各施設より匿名化された状態で国立がん研究センターに情報が収集され統合して解析を行う

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2021-021：新生児気管挿管技術の習得におけるビデオアシストフィードバック

## の有効性について（一般審査）

- ◆ 申請者：甘利 昭一郎
- ◆ 申請の概要  
気管挿管技術向上のための最適なトレーニング戦略を追求する必要がある。ビデオアシストフィードバック（VAF）は、学習者にとって、余分な認知負荷を軽減することで、学習効果を高める可能性がある。本研究では、当センター小児科レジデント、産科レジデント・フェローを対象とし、ランダム化比較試験により、学習効果、認知負荷を測定する。
- ◆ 審議結果  
本研究の意義を認め、承認とする。
- ◆ 判定：承認